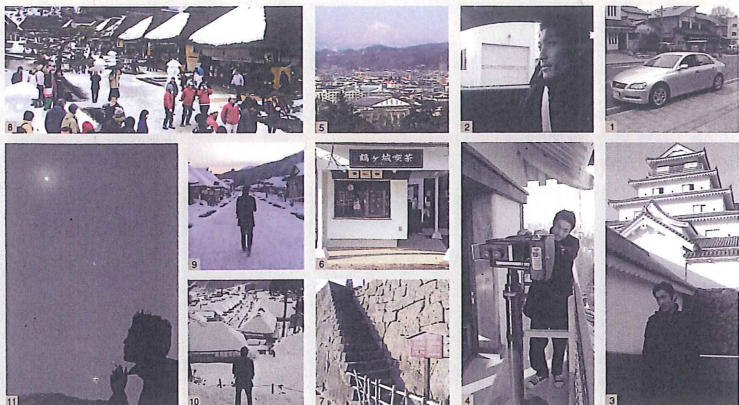


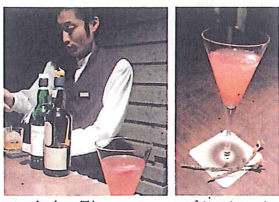
会津街道 新旅シリーズ春編 を行く



- 1 レンタカーで旅に出た
- 2 思い出のマークX
- 3 会津鶴ヶ城
- 4 花見のポイント探したなあ〜
- 5 会津の町と鶴梯山
- 6 鶴ヶ城喫茶で一休み
- 7 武者走り(鶴ヶ城石垣の特色の一つ)
- 8 大内宿、春を想う祭りにぎわい
- 9 祭りのあと、足音はただ一つ
- 10 春はまだ遠い
- 11 もしも願いが叶うなら

マスター知久の ラウンジ206を語る

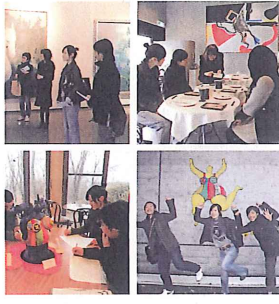
このカクテル
には、マスターの知久です。
春ラウンジ206では、季節限定カクテル「スプリングハート」(800円)をご用意して
寺しております。
カリキュールをグレープフルーツ果汁と、
リンベリージュースで割った甘酸っぱい香りで、
ご女性のお客様に合う味わいだと思います。
色のカクテル、ぜひご賞味ください。
寺しております。



マスター知久 剛 スプリングハート (800円)

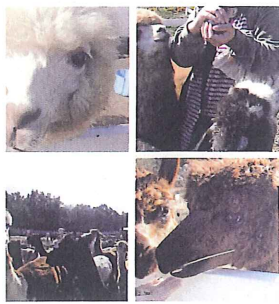
施設研修に ってきました

須の美術館等の知識を習得するため、
施設研修に行きました。
協力いただきました、那須高原私の美術館様、
須ティンバア・ミュージアム様、
須オルゴール美術館様、
須ステンドグラス美術館様、ニキ美術館様、
紫アンティークジュエリー美術館様
がございました。



レイク寸前!

須アルパカ牧場のアルパカたちです。
1でおなじみの彼女は、さすがに
格が凛々かわいですが、
1以外のアルパカたちも、
見ると個性的で愛着がわいてきます。
年、癒し系動物として
イクすることは間違いでないでしょう。



思い出すあのシーン.....

二〇〇八年九月二十二日

甲子トンネルの開通により、
山水閣から約一時間かかった南会津へは、
約時間ちよととなり身近な観光地となりました。
山水閣だよでは、春夏秋冬四回にわたり、
会津地方を特集していきます。
春号では、会津鶴ヶ城、大内宿をア紹介します。
鶴ヶ城は桜の名所百選にもなっていて、
東京ドーム約六倍の敷地内には、桜の木が約千本あり、
四月中旬〜ゴールデンウィークが見頃です。
下から見上げる桜と城上から見下ろす桜と石垣も美しく、
うっとりしてしまいます。
城内は博物館となっており、城の歴史や会津の伝統産業が
CGや資料などで楽しく学べます。
そして次は、静かな山間に昔懐かしい風情を残す茅葺きの里、大内宿。
一歩足を踏み入れた瞬間、
まるで江戸時代にタイムスリップしたような気持ちになり、
自然と表情も歩みも緩やかになってしまふ。
そんな不思議なほつととする空間です。
一年を通しての表情も豊かで、緑や花の芽吹く春、祭りや賑わう夏、
紅葉の秋、雪景色の冬、こぼれしげな冬と、様々な顔があります。
なんといつても大内宿では、南会津の郷土料理がたゞさん味わえます。
一本の葱で蕎麦を食べる名物葱蕎麦、
柄の美ともち米で作られた柄もちや、ちやとお土産に五穀パンなど、
お腹に余裕があれば季節のソフテイクも
つつもおいしんですよ。
でも蕎麦がきしることもおすすめなんです。
そんな紹介している私が
目移りしてしまっていますね。



(今)

会津街道 番外編 を行く

会津のおいしいもの
ほんの一部ですが
ご紹介します。

 三、山都蕎麦宮古地区、 とのやの水そば 蕎麦本来の味を知ってもらうため、 最初一杯は何もつけない、「水 そば」が供されます。	 二、大内宿みなどやの しんころう うるち米を半分つふしてにぎり、「じゅう ねんみそ」を塗って、炭火で丁寧に焼 き上げたもの。昔ながらの郷土食です。	 一、お秀茶屋の田楽 炭火で一本一本丁寧に焼き上げます。 香ばしい味噌の焼けた香りがたまりま せん。会津の地酒とともにどうぞ。
 六、牛乳屋食堂の カフエール ねこ駅長で最近人気の音ノ牧温 泉駅の近く、創業八十余年の老 舗食堂です。	 五、ソースかつ丼 会津でかつ丼といえば、「ソースかつ丼」 です。甘いソースは店それぞれの 個性を競っています。	 四、会津ラーメン 隣町喜多方とはまた違った、どこか つかしきを感じ、ほっとする味のラメ ンです。